

住民の安全安心と地域経済活性化 市民生活の基盤を整えます

市民生活の基盤となる市道、農道、林道や農業用水利施設などの修繕、補修を行うため公共事業5事業に対して、合計6,000万円の補正予算が提案されました。

このことにより、住民の安全安心を確保するとともに、内需拡大による地域経済の活性化が図られ、地域経済を下支えしていく役割が期待されます。



市道の整備などの公共事業を推進します

どんな工事が行われる？

事業名	内容	補正予算額
単独農業土木事業	老朽化が進んでいる農道、水路、ため池などの修繕を行います。	1,700万円
広域営農団地農道等維持管理事業	一定要件農道の維持管理や修繕を行います。	400万円
治山林道整備事業	森林整備の基幹路線や生活道である林道の修繕などを行います。	900万円
道路維持管理費	安全性を高めるため、市道の修繕などを行います。	2,000万円
単独交通安全施設整備事業	カーブミラーや転落防止柵など交通安全施設の整備を行います。	1,000万円

議会での声

議員から出た関連のある質問と市からの答弁を一部紹介します。

問 市道の陥没の発見・通報などは地域の協力のもと、現状把握や早期発見が更に必要と考えるが、市の見解は？

答 今後の道路の安全確保については、地元町内会などからの通報は不可欠で、引き続き多くの情報をお願いしたいと考えている。このような身近な情報を通報していただくことで、早期の補修対応が可能となり、事故防止につながっていくと考える。

問 本年6月に千葉県で発生した通学路における交通事故を受け、どのような道路整備を行うのか？

答 教育委員会へ市内小学校から提出された通学路に係る安全施設設置などの要望を基に、教育委員会、道路管理者、交通管理者などで再点検を行う。その結果、対策が必要と判断した場合は、児童の生命を最優先とし、防護柵の設置などの整備を行いたい。

事業者の安定的な経営を支援 経営安定化一時金が支給されます

新型コロナウイルス感染症の影響で売上(収入)が減少した事業者に対し、経営安定を図ることを目的とした経営安定化一時金が支給されます。(事業費2億60万円)

事業者への支援については、今年4月から実施している「事業継続支援金」が10月29日で受付を終了しましたが、引き続き、消費低迷などによる地域経済への影響を見据えて、新たに提案されました。

要件を満たす場合には、法人20万円、個人事業者10万円が給付されます。



事業者を支援し、津山市の経済を支えます

対象事業者は？

従業員20人以下で、令和3年1月1日以降に継続して、市内外に事業所を有する津山市民、市内に事業所を有する市外在住者、市内に本拠を有する法人など。

給付要件は？

令和3年1月から10月の内、連続する3ヶ月間の売上(収入)が令和元年または、令和2年の同期間と比較して20%以上減少している者など。
※岡山県時短要請協力金受給者などは除く

給付要件等の詳細は市ホームページで確認できます。

スマートフォン等で読みとると関連するページにつながります➡



議会での声

議員から出た関連のある質問と市からの答弁を一部紹介します。

問 11月からの実施では、そこまで体力が持たない事業者はどうするのか？手を差しのべることはできないか。

答 10月29日までは、事業継続支援金の申請を受け付けている。売上減少率などの要件を満たす事業者に対して、まずはその手続きをお願いしたいと思う。さらに事業継続支援金の受付の際に本事業を紹介する予定であり、事前相談の前倒しも検討したい。

問 商品券事業の残り予算を本事業に組み替え、より多くの救済につなげるべく、売上比較を15%に下げれば？

答 地域商品券事業については、地域経済への効果がしっかり及ぶよう、追加の募集や増冊を検討している。本事業は引き続き実施する事業者支援であり、国県の制度を含めた施策を有機的に連携させながら、本市独自の経済対策を実施する考えである。